

- 問1 不景気のとき、日本銀行は世の中に出回る通貨の量を調整することで景気を刺激しようとしています。日本銀行が一般の金融機関を相手に行う「買いオペレーション」の仕組みとして、正しいものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 日本銀行が一般の金融機関から国債を買い取り、代金を支払うことで、世の中の通貨の量を増やす。 | 2. 日本銀行が政府に直接働きかけ、所得税や消費税などの税率を下げるよう要請する。 | 3. 日本銀行が企業から直接株式を買い取り、その企業の経営を安定させることで雇用を守る。 | 4. 日本銀行が一般の金融機関に国債を売り、代金を受け取ることで、世の中の通貨の量を減らす。 |
|--|---|--|--|
- 問2 日本銀行が景気回復を目指して実施する「買いオペレーション」において、国債の売上が市場の金利や企業の活動に与える影響として正しいものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 日本銀行が国債を売り出すことで、銀行の持つ資金が増え、企業の倒産を防ぐ効果がある。 | 2. 日本銀行が国債を買い取ることで、市場の通貨量が減り、物価の上昇を抑える効果がある。 | 3. 日本銀行が国債を売り出すことで、市場の通貨量が不足し、金利が上がって景気の過熱が抑制される。 | 4. 日本銀行が国債を買い取ることで、銀行の貸し出し資金に余裕ができ、金利が下がって企業の設備投資が促される。 |
|--|--|---|---|
- 問3 現代の経済活動において、貨幣が果たしている基本的な機能について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 商品やサービスの価値を価格として表し、交換の仲立ちをする機能。 | 2. クレジットカードのように、実際の支払いを将来に先送りする機能。 | 3. 円高や円安といった為替相場の変動を、常に一定の範囲に抑える機能。 | 4. 民間の銀行が景気の状態に応じて、独自の判断で紙幣を発行する機能。 |
|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問4 不況（景気後退）の際、日本銀行が景気回復を図るために行う金融政策として、日本銀行が一般の銀行に対してとる行動と、それによって生じる市場の変化の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
| 1. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する資金量を増やす。 | 2. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する資金量を減らす。 | 3. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い上げ、市場に流通する資金量を減らす。 | 4. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い上げ、市場に流通する資金量を増やす。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
- 問5 景気が過熱して物価が急激に上昇するのを抑えるため、日本銀行は市場の通貨量を調整する「公開市場操作」を行います。この際、日本銀行が民間銀行に対して国債を売り、世の中に出回る通貨の量を減らす操作を何といいますか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|------------|--------------|--------------|
| 1. 売りオペレーション | 2. 支払準備率操作 | 3. 買いオペレーション | 4. 政策金利の引き下げ |
|--------------|------------|--------------|--------------|
- 問6 日本国内で景気が過熱し、物価が上昇し続けるインフレーションの恐れがある場合、日本銀行が市場の通貨量を調整するために実施する「売りオペレーション（売り出し操作）」について説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 日本銀行が政策金利を大幅に引き下げ、民間金融機関が資金を借りやすくする。 | 2. 日本銀行が政府に対して増税を働きかけ、個人の消費を直接的に抑制する。 | 3. 日本銀行が保有する国債を民間金融機関に売却し、市場に出回る通貨の量を減らす。 | 4. 日本銀行が民間金融機関から国債を買い入れ、市場に出回る通貨の量を増やす。 |
|---|---------------------------------------|---|---|
- 問7 日本銀行が不景気の際に「買いオペレーション」を行う目的と、その仕組みとして正しい説明はどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 市場から通貨を回収することで、急激な物価の上昇（インフレーション）を抑制するため | 2. 銀行の保有する資金を減らすことで、過度な設備投資を抑え、景気を安定させるため | 3. 政府の借金である国債をすべて買い取ることで、国の財政赤字を解消するため | 4. 市場に流通する通貨量を増やすことで、企業が資金を借りやすくし、景気を向上させるため |
|---|---|--|--|
- 問8 日本銀行が景気の安定を図るために行う「公開市場操作」について、景気の状態とそれに応じた日本銀行の行動の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 好景気のとき、日本銀行が政府に働きかけて減税を実施させ、通貨量を増やす。 | 2. 好景気のとき、日本銀行が国債を買い入れて市場の通貨量を増やす。 | 3. 不景気のとき、日本銀行が国債を売却して市場の通貨量を減らす。 | 4. 不景気のとき、日本銀行が国債を買い入れて市場の通貨量を増やす。 |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
- 問9 日本銀行の業務に関する説明として、民間の銀行（普通銀行）の業務とは異なる、中央銀行としての正しい役割はどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 企業間の不当な価格操作が行われないよう、市場を監視する。 | 2. 一般の銀行を対象として、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。 | 3. 企業の将来性を審査し、新しい事業を始めるための資金を直接融資する。 | 4. 個人の預金者に対して、預けられた金額に応じた利息を支払う。 |
|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
- 問10 日本の経済において、一般の銀行とは別に、各国に一つ置かれる「中央銀行」は非常に重要な役割を担っています。日本の中央銀行である日本銀行が、わが国で唯一、紙幣（日本銀行券）を発行することができる役割を何と呼びますか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 政府の銀行 | 2. 銀行の銀行 | 3. 国立銀行 | 4. 発券銀行 |
|----------|----------|---------|---------|
- 問11 2008年の世界金融危機（リーマン・ショック）が日本経済に与えた影響を説明したものと、背景や因果関係が正しいものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 急激な円高の進行や世界的な需要の減少により、輸出産業が打撃を受けて景気が後退した。 | 2. 東日本大震災の復興需要によって経済成長率が下支えされ、失業率は低下傾向に転じた。 | 3. アメリカからの投資資金が日本国内へ大量に流入したため、株価が上昇し製造業が活発化した。 | 4. 円安が急速に進んだことで輸出企業の利益が増大したが、輸入コストの増大でデフレが進行した。 |
|--|---|--|---|
- 問12 企業が資金を調達する仕組みのうち、銀行などの金融機関による仲介を介さず、証券市場を通じて投資家から資金を調達する方法を何といいますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 公的金融 | 2. 消費者金融 | 3. 直接金融 | 4. 間接金融 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問13 景気が悪化している局面において、日本銀行が「買いオペレーション」を実施した場合、市場ではどのような変化が起きると考えられますか。最も適切なものを選びなさい。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 民間銀行が保有する資金量が増え、企業への貸し出しや投資が行われやすくなる。 | 2. 世の中の資金供給が制限されることで、銀行の貸出金利が上昇し、住宅ローンの利用が減少する。 | 3. 日本銀行が国債を売却した影響で、市場の通貨が回収され、インフレーションが鎮静化する。 | 4. 民間銀行から資金が吸い上げられるため、市場の通貨量が減少し、通貨の価値が上昇する。 |
|--|---|---|--|